

えんがわ会議で出た坪谷区の課題、長所、理想の将来像

牧水が愛した自然と絆が繋がる東郷 ～日向市東郷地域振興計画～

方針2 安心して暮らせる地域集落をつくろう

坪谷区えんがわ会議結果

第1回 令和5年12月21日(木) [参加者数22人]

第2回 令和6年1月25日(木) [参加者数18人]



令和5年度に『坪谷区えんがわ会議』を開催し、10年後の“理想の坪谷区”について参加者のみなさんで考え、今後必要になる取組を出し合いました。

その中で、特に意見の多かった理想の将来像3つと、それらを達成するために必要な取組について関係性をまとめてみました。

地域づくりは、無理をせず、ポジティブに、少しずつでも継続することが成功の秘訣です。『坪谷区えんがわ会議』で出た全ての課題、長所、理想の将来像については裏面に掲載していますので、今後の地域づくりにおけるヒントとしてご活用ください。

区や班の活動

困っていること

- ・高齢化が進んでいる
- ・地域に赤ちゃんがいない
- ・人口、世帯が減っている
- ・同世代がいない
- ・役員がすぐに回って来る
- ・班が成り立たない
- ・班の活動に個人差がある
- ・地域が希薄化している
- ・地域環境の維持が難しい
- ・草刈りをする人がいない
- ・集会所の維持管理が大変

良いところ

- ・呼びかけに対して協力的な人が多い
- ・高齢者が元気である
- ・近所付き合いがある
- ・青年団、消防団が活発である
- ・祭りや神楽が傳承されている
- ・神楽に子どもが参加している
- ・祭で世代間交流ができている
- ・坪谷小児童と活発に交流している(運動会に地域が参加)
- ・体験田「気合田」がある
- ・催事に活気がある
- ・グラウンドゴルフが週2回行われている

理想の将来像

- ・産業祭を開いている
- ・祭りが続いている
- ・夏にイベントを開催している
- ・気合田が続いている
- ・高齢者サロンが継続している

- ・班が合併している
- ・子育て支援に高齢者が関わっている
- ・若者を大事にしている
- ・子どもが増えている

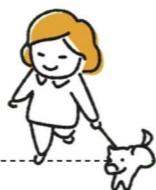
移住・定住・空き家

困っていること

- ・空き家が多い
- ・すぐに住める住宅がない
- ・戸数が減った
- ・空き家を借りたい人もいるが貸せない
- ・空き家バンクを知らない
- ・空き家バンクに登録していない
- ・若い人の仕事がない
- ・子供に帰ってきてと言えない

良いところ

- ・移住者が何人かいる



理想の将来像

- ・空き家のリノベーションをして移住者が集まっている
- ・空き家バンクに登録している人が増えている

- ・移住が進んでいる
- ・定年でUターンする人がいる

移動手段・交通

困っていること

- ・バスの運行がない(少ない)
- ・乗り合いバスの本数が少ない
- ・高校へ行くバスが高い
- ・通学バスの本数が少ない
- ・車が無いと不便な班がある
- ・高齢者サロンに行く手段がない
- ・免許を返納した後の交通手段が少ない
- ・通院しにくい
- ・移動販売車が来ない

良いところ

- ・バスの運転手さんとの交流がある



理想の将来像

- ・通学用スクールバスが便利になっている
- ・乗り合いバスの路線が拡大している

- ・乗り合いバスが継続している
- ・車がなくても移動できる
- ・弁当屋ができている

農業・林業

困っていること

- ・田畑が荒れている
- ・米の単価が低い
- ・休耕地が多い
- ・田んぼのパイプラインの維持管理が難しくなっている
- ・農業の後継者がいない
- ・早期米への鳥獣害がひどい
- ・獣害で野菜を作れない
- ・鹿や猪が多すぎる
- ・猪が農地に入る

良いところ

- ・へべス団地がある
- ・農業コミュニティがある
- ・田んぼのパイプラインがある
- ・ミニトマトを生産している
- ・水源地がある
- ・猪や鹿の肉が食べられる

理想の将来像

- ・農業法人で米を取りまとめて高く販売している
- ・集落営農をしている
- ・トマト、米等の地産地消が進んでいる

- ・荒廃農地が復活している
- ・「田畑バンク」ができている
- ・空いている田畑の紹介が広報誌で行われている

その他

困っていること

- ・道路や側溝の整備が不十分
- ・街灯が少なく夜が暗い
- ・入院できる病院が遠い
- ・コンビニがない
- ・牧水公園のつつじの整備が不十分
- ・9月17日(牧水の命日)を知らない人が多い

良いところ

- ・牧水生家がある
- ・牧水生家や公園などを大事にしている
- ・郵便局が近くにある
- ・坪谷小学校がある
- ・坪谷小学校に校区外から通っている生徒がいる

理想の将来像

- ・道路沿いの手入れがされていて景観が良い
- ・コンビニができている
- ・集会所で買い物ができる
- ・牧水公園でイルミネーションが行われている
- ・牧水で集落活性化ができています
- ・郵便局が残っている
- ・訪問看護がある



坪谷区の理想の10年後に向けて



- ◆ 空き家に移住者が住むようにしよう！
- ◆ 地区行事で活性化しよう！
- ◆ 車が無くて移動できるようにしよう！

…そのためには…

空き家に移住者が住む

- ◆ 空き家世話人をつくる
- ◆ 空き家バンクの存在を周知する
- ◆ 移住希望者へ空き家を紹介する

※郵便局は絶対に存続させたい

空き家世話人が
移住者と所有者をつなぐ

移住者も人材バンクに登録する

人材バンクを通して助け合う

- ◆ 坪谷区内(もしくは東郷全体)で設立する
- ◆ 各自の得意分野を登録する
- ◆ 困りごとがあるときに依頼する

行事運営の企画が得意な人が
運営を手伝う

乗り合わせやライドシェアなど、
運転の担い手となることができる

地区行事で活性化する

- ◆ 大祭を継続する
- ◆ 牧水公園で夏にイベントを開催する
- ◆ 地域ぐるみの行事を行う

車が無くて移動できる

- ◆ 乗り合いバスを利用する
- ◆ 観光タクシーやスクールバスを運行する

